

強い意志で活動を

大成ロテック中部支社

大成ロテック中部支社は24日、名古屋市熱田区の名古屋市工業研究所で2021年度安全大会を開いた。写真。社員や協力会社職員など約100人が参加し、労働災害の撲滅を誓った。

西田義則社長のメッセージ伝達に続き、両角勝夫執



行役員支社長は「安全第一の言葉通り、安全は工程や予算よりも優先されるべきものだ。絶対に事故を起こさないという強い意志を持って安全活動に取り組もう」と呼び掛けた。藤谷幸一中部支社安全衛生環境協力会会長は「危険と呼ばれる作業は、皆注意して取り組む。それ以外の場面でも災害や事故につながっていると自覚し、現場に合ったリスクを考えよう」と話した。

大会では安全表彰や安全管理状況報告などが行われ、最後に本年度の全国安全週間のスローガン「持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場」を全員で唱和した。